

What's up,

OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分！)

世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol.20》2014年10月1日発行

【ご挨拶】 大分県企画振興部 国際政策課 課長 堀 俊郎
hori-syunro@pref.oita.lg.jp

明日、10月4日から11月30日まで、いよいよ3年かけて準備してきた国東半島芸術祭が開催されます。六郷満山文化の歴史や自然に組み込まれた著名芸術家による作品公開や、数々の芸術パフォーマンスなどが国東半島各地で行われます。まだまだ少し蒸し暑い日々が続いていますが、朝夕はかなり涼しくなり秋の気配が感じられる大分も、これからがよい季節です。



バックナンバーはこちら <http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>

◎ 大分県の海外関連施策について



海外関連施策に携わる県職員が、皆さまがお住まいの国・地域に向けて実施している県の施策等をご紹介します。ぜひ、県のPR等にご協力ください！



観光・地域振興課

課長

細川 浩明

(Hiroaki HOSOKAWA)

【連絡先 (Mail)】

a10820@pref.oita.lg.jp



観光・地域局では、二年前にはじめて、民間の観光関係者とともに「大分県ツーリズム戦略」を策定しました。その中で生まれた「おんせん県おおいた」のキャッチフレーズは、商標登録騒動やCM効果もあり、全国に認知されました。

8月には、今年に入り観光客数が減少傾向にある韓国ソウルに出向き、初めて本県単独の観光プロモーションを開催しました。「おんせん県おおいた」の魅力を、120名を超える韓国の観光関係者に官民一体となってアピールしました。LCCのソウル就航を前に、おんせん県観光への関心と期待の高さを感じました。

また、いよいよ来年夏には、戦略の目標のひとつである「おんせん県おおいたディステネーションキャンペーン」を展開します。本番を前に、9月に全国の皆さんに大分県の観光素材をPRする「全国宣伝販売促進会議」を開催しました。個性的なプレゼンテーションで強烈にアピールし、エクスカッションでも、地域の素材の魅力とおもてなしに高い評価をいただきました。本番に向けて一層磨きをかけていきます。

日本一の温泉をはじめ、食や自然、歴史・文化、アートなどなど、大分の観光素材は世界に通用します。自信をもって、皆さんとともに、もつと「おんせん県」の良さを、PRしていきます。是非、「おんせん県おおいた」においでください。

詳しくはツーリズムおおいたのWeb (<http://www.visit-oita.jp/>) で。



韓国ソウル
観光プロモーション



全国販売促進会議
プレゼンテーション



全国宣伝販売促進大会
商談会

タイ大分県人会より近況についてお便りをいただきました！

タイ大分県人会は8月31日(日)に「第1回タイ大分県人会ゴルフコンペ」を首都バンコク郊外で開催しました。ゴルフはタイの人気スポーツで競技人口は多く、また、国内外のプロトーナメントも開催されています。第1回目の今回は総勢10名にご参加頂きました。雨季に関わらず当日は晴天に恵まれ爽快な環境の中、参加者同士の懇親を深めることとなりました。競技の結果は、在タイ歴最年長の菊地様が優勝となりました。

タイ大分県人会は今後も定期的に懇親会やゴルフコンペを開催する予定です。大分県にゆかりのあるタイ在住者は勿論のこと、大分県内や他地域から来タイ機会のある方のご参加もお待ちしております。《問合せ:タイ大分県人会事務局 thailand.oita@gmail.com》

(記事・写真提供) タイ大分県人会長 山村 隆一 様



県内の出来事（9月）

News 【9月 6日（土）】「映画『カラアゲ☆USA』先行上映」

宇佐、大分両市で映画「カラアゲ☆USA」の先行上映が始まりました。空揚げ専門店“発祥の地”とされる宇佐市を舞台にした映画で、「宇佐からあげ」を題材に家族愛やふるさとの大切さを描いています。20日から全国で順次公開されています。故郷を舞台にした映画、ぜひご覧ください。<http://www.u-picc.com/karaageUSA/>



News 【9月 12日（金）】「大分-ソウル線 1月から2社体制に」

7月に運休となっていた大韓航空が、来年1月からの運行再開を発表しました。このため大分-ソウル線は、今年24日に就航した韓国のLCC・ティーウェイ航空と併せて年明けに2社、過去最多の週6往復体制となります。県民の利便性向上と共に韓国からの誘客促進も期待されています。<https://www.koreanair.com/global/ja.html>



News 【9月 19日（金）】「おんせん県CM 第2弾を公開！」

県では、「おんせん県おおいた」を県外に発信するためのPR動画第2弾「おんせん県って世界に言っちゃいましたけん！」を公開しました。別府市内の温泉のほか、13市町村で撮影した全15種類を制作。総勢300名の県民が参加しました。もしかすると知り合いが出てくるかも！？ <http://onsenkenoita.com/cm/index.html>



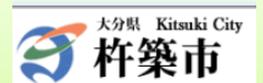
News 【9月 26日（金）】「泉都が誇る地獄蒸し 海外進出！」

別府市の姉妹都市であるニュージーランド・ロトルア市が、泉都別府市の名物「地獄蒸し」を楽しめる施設の建設を計画しています。その名も「別府キッチン（仮称）」！4月に行われた別府市制90周年式典に参加したスティーブ・チャドウィック市長が地獄蒸し工房鉄輪を視察した際、着想を得たということです。



News 【9月 28日（日）】「杵築市が新市10周年記念事業ロゴ募集」

新市誕生から10周年を迎える杵築市。この度、記念事業のPRに使うロゴマークとキャッチフレーズの募集を始めました（締め切り11月28日）。募集するロゴマークは「杵築」「10」の文字を使用するなどイメージしやすく親しみやすいもの。キャッチフレーズは原則20文字以内となっています。<http://www.city.kitsuki.lg.jp/soshiki/1/rogocatch.html>



News 【9月 30日（火）】「日田でイベント『進撃の里帰り』」

国内外で絶大な人気を誇る漫画「進撃の巨人」の作者、諫山創さん（日田市大山町出身）が参加するファンイベント「進撃の里帰り」が、11月1日同町豊後・大山ひびきの郷で開催されます。当日はトークショーをはじめ、アニメ上映等様々な催しが予定されています。<http://www.hibikinosato.co.jp/>



注目記事①【9月18日(木)】「企業と留学生の交流会 in 佐伯」

9月18日(木)～19日(木)に、県内企業就職を希望する留学生(12名)が佐伯市の企業を訪問(4社)するなどし、相互に理解を深めました。

日中は造船・部品・食品の工場、特別養護老人ホーム等を見学し、夜は地元企業経営者との交流会を開催しました。経営者と直接意見交換ができたため、留学生にとって貴重な経験となったようです。今後も、留学生と県内企業との出会いの場の創出に努めます。

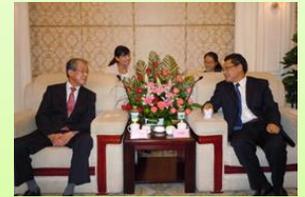
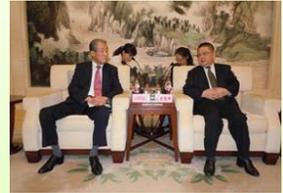


注目記事②【9月21日(日)～24日(水)】「中国湖北省公式訪問」

3年前から友好交流を行っている中国湖北省を二日市副知事が9月21日～24日の日程で訪問しました。

今回の訪問では、湖北省の甘榮坤(かん えいくん)副省長、咸寧市党委員会の任振鶴(にん しんかく)書記と会見を行い、「より一層の友好交流のため、学校交流、人的交流、経済、文化的交流など、交流のすそ野を広げていくことが大事である」ことを確認しました。

※大分県側の公式通訳は、元県国際交流員(湖北省在住)の趙敏さんに務めていただきました。



注目記事③【9月28日(日)】「米国サンディエゴで大分をPR」

来年7月7日～13日に大分県で開催される「第25回日米草の根交流サミットおんせん県おおいた大会」をPRするため、今年のカンパニー米サンディエゴで、大分への来県を呼びかけました。

今後、米国全土の日米協会を通じて、参加者募集を行います。米国県人会の皆様、どうぞ、友人の方にお知らせください！詳しくは以下ホームページをご覧ください。

<http://www.manjiro.or.jp/eng/index.html>



【国際政策課 人事異動(10月1日付け)のお知らせ】

(新)芸術文化スポーツ振興課 参事
(旧)国際政策課海外戦略班 参事(総括)
【山崎 吉明】



国際政策課では、海外でのプロモーションや海外戦略の策定など貴重な経験をさせていただきました。今後は、国際スポーツ

大会誘致の担当となりますので引き続きよろしくお願ひします。

(新)海外戦略班 主幹(総括)
(旧)国際交流班 主幹(総括)
【和田 隆志】



国際交流から海外戦略へと担当業務も変わり、新たな出会いを楽しみにがんばります。

これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

(新)国際交流班 主幹(総括)
(旧)国際交流班 主幹
【石倉 順】



国際交流班の担当者から、班総括となりました。若い二人の班員と力を合わせ、国際交流の推

進に頑張ります。今後とも、どうぞよろしくお願ひします。

(新)国際交流班 主事
(旧)北部振興局 主事
【野田 ゆきの】



【主な担当】
・日米草の根交流サミット
・南米県人会との交流事業等

10月1日付で異動して参りました。よろしくお願ひします。



県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします。



林 泰男
(Taenam Lim)
県国際交流員
韓国(ソウル)
pu101502@pref.oita.jp

先月の「What's up OITA」でも取り上げました韓国の格安航空会社(LCC)の「t'way(ティーウェイ)航空」が正式に大分空港へ就航することになりました。就航初日当日の9月24日には記念式典が行われ、広瀬知事やt'way航空の咸哲鎬(ハム・ Cholホ)社長らが「風呂桶開き」を行い初のLCC就航を祝いました。また第1便の搭乗客にはカボスジュースなど大分県の特産品や観光パンフレットなどが贈呈されました。今回の就航により多くの方が気軽に大分を訪れることができるようになります。なお、運休していた大韓航空便も1月から再開予定とのことで、韓国から大分へのアクセスがますます便利になってきています。



楊 鋼
(Yang Gang)
県国際交流員
中国(湖北省)
pu101501@pref.oita.jp

9月20日、別府市役所の職員で佐伯市在住の友人の丁一文さんに案内していただき佐伯市日豊海岸を訪問しました。最初に行ったのは高平山の上に位置しているたかひら展望公園です。そこで遠方の太平洋や眼下のマリンカルチャーセンターなどを眺めることができ、本当に素晴らしかったです。センター隣の海岸で獲れるカラフルな樽貝殻に恋のメッセージを書くのが若い恋人同士の間で大変人気があるそうです。後に波当津浦に行きました。大分県の一番南の所ですが、そこで一人の年配のボランティアの方に会いました。佐伯が一番綺麗なビーチを守るため、定期的にゴミ拾いに来ているそうです。その話を聞いてたいへん感動しました。海はきれいですが、海と地域の環境を守る人たちの心はもっときれいだと思うようになりました。



ミアム・スターリング
(Miriam Starling)
県国際交流員
英国
pu101503@pref.oita.jp

9月23日に、Oita Relay Marathonに参加しました。大分銀行ドームで開催された大きなイベントでした。そして、大分に住んでいるいろいろな人と話せて、最近新しく大分に来た者として、とてもいい経験でした。私のチームは外国人8人(アメリカ・イギリス・カナダ)と日本人2人で、国際チームとなりました。走っている時に、日本語の「がんばれ!」と英語の「Go, go! You can do it!」という応援の声が両方聞こえて、フレンドリーな雰囲気です。素晴らしいイベントでした。今後も、大分であるスポーツイベント等に積極的に参加したいと思います。



中国湖北省研修員による「私の大分☆見聞録!」

中国湖北省の交流の一環として来県中の研修生が、大分県で体験した事柄をご紹介します。

9月27日(土)~28日(日)、東京ビッグサイトにて「ツーリズムEXPOジャパン2014」が開催されました。日本と世界各地の観光業関係者が工夫を凝らしたブースを出展し、2日とも会場は多くの来場者で賑わっていました。本県のブースは別府鉄輪温泉を出しており、来場者たちが手湯に手をつけて「あったかい」と感動しました。更に、一杯500円で全国各地のご当地どんぶりも堪能できます。本県の「大分名物丼」が来場者の投票によって予選会を突破しました。今回のイベントをきっかけにより多くの方々が大分にお越しいただければ幸いです。



【氏名】熊婧(ユウ・セイ)
【所属】湖北省咸寧市人民政府外事办公室

なつかしい我が故郷~大分ふるさと写真館~

【大分市/別府市】



(大分市)
「府内戦紙(ぼっちん)」



(大分市)
「開嶺」



(別府市)
「別府地獄めぐり(血の池地獄)」



(別府市)
「内成棚田」

話題提供のお願い!

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください!(様式は任意です)

【記事提供先/お問い合わせ先】
国際政策課 担当:猿渡(さるわたり)
【Mail】 a10140@pref.oita.lg.jp



